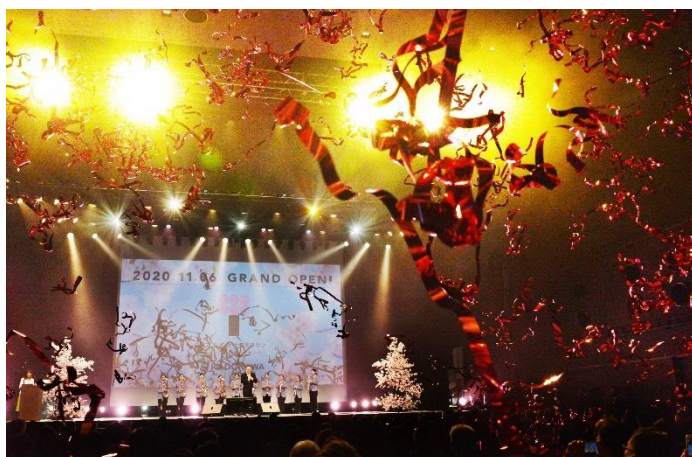




冷気が強まり、冬の到来を感じるこの頃ですが、みなさまいかがお過ごしでしょうか？  
新しい日常が浸透していくなか、久しぶりのサクラニュースの発行です！  
今回は、待ちに待ったところざわサクラタウンのグランドオープン当日の様子をお伝えします。

## ところざわサクラタウン グランドオープン！！



▲当日の記念式典の様子🎊

令和2年11月6日、ところざわサクラタウンがついにグランドオープンを迎えました！当初の予定から3ヵ月ほどの延期を経て、みなさまにすべての施設を楽しんでいただけるようになりました。施設はしばらくのあいだ、株式会社KADOKAWAの徹底したコロナ対策のもと、人数制限などを行いながら営業します。

サクラタウンだけでなく、「住み続けたいまち」の実現を目指すCOOL JAPAN FOREST 構想という取り組みをより多くの方に知っていただくため、所沢市はこれからも頑張っていきます！



▲担当が住みたいエディットタウンの一部📖

様々な施設を見学させていただきましたが、中でも角川武蔵野ミュージアムの4階、約2.5万冊の本がキラキラと並ぶエディットタウンは、住んでしまいたくなってしまうような空間（担当所感）でした！

触れるのをためらうほど、本がインテリアのように美しく飾られています。中では自由に手に取って閲覧できますよ🌸

## 市制施行70周年記念マンホール除幕式🎊

上下水道局により、機動戦士ガンダムをデザインした市制施行70周年記念マンホールの除幕式も行われました。

マンホールデザインは市制施行70周年記念誌の表紙も手掛けていただいた漫画家の安彦良和先生！「技術者の方々が限界まで細い線を使って非常に苦労して作ってくださった。無慈悲に踏みつけずに、かわいがってほしい」とのコメントを頂きました。

アムロ(右)は所沢駅東口ロータリー歩道内、シャア(左)は東所沢公園内に設置されていますので、ぜひ探してみてくださいね。



▲記念マンホールを並べてお披露目🌟

3者で連携！

## 『埼玉カルチャー観光共和国』宣言



▲左から藤本市長、大野知事、松原社長、角川会長

グランドオープン式典の前には、「埼玉県、所沢市及び株式会社 KADOKAWA の文化・芸術等の観光コンテンツ活用等における連携・協力に関する協定」締結式が行われ、3者それぞれが持つ資源を有効活用し、地域を盛り上げていくことを約束しました。

また、埼玉県西部地域5市（所沢・入間・狭山・飯能・日高）をはじめとする県内各地域の同様の取り組みとの連携・協力も行っていきますので、新たな取り組みにご期待ください！

## 渡れない橋！？

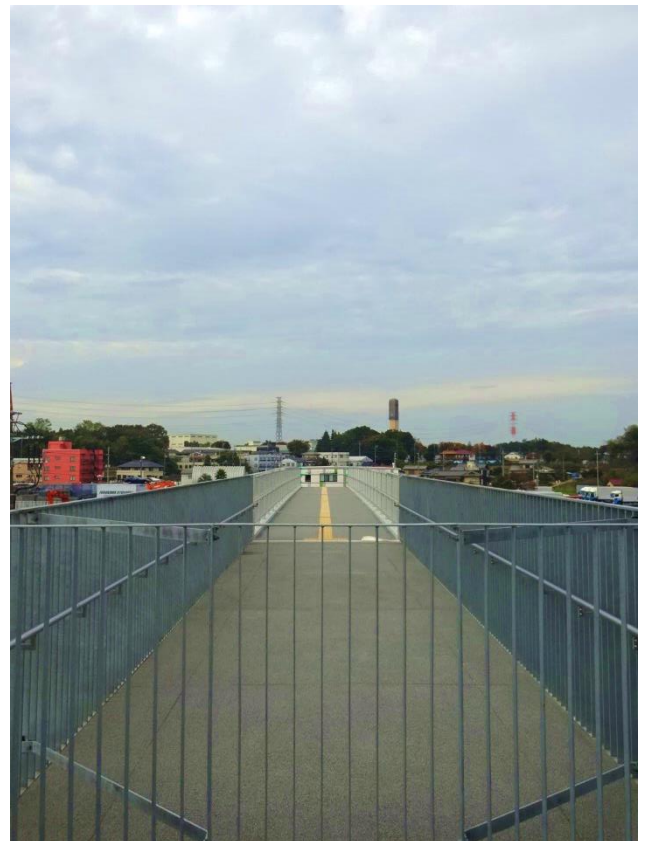
## 所沢市観光情報・物産館の完成をお楽しみに！

ところざわサクラタウンには、今しか見られない激レアスポット(?)が存在します。

それは、令和3年5月オープン予定の所沢市観光情報・物産館と、ところざわサクラタウンをつなぐブリッジ！物産館が完成していないため、すでに橋が完成しているのに渡れないのです。

今は封鎖されており先までは行けませんが、なかなか珍しい光景だと思い写真を撮ってきました。こうして見ると、どこまでも続く道のようにも見えませんか？

日本最大級のポップカルチャーの発信拠点と、所沢の魅力の発信拠点をつなぐこの橋が無事渡れるようになること、市民のみならずにはもちろん、国内外のお客様にも気兼ねなくお越しいただける日が早く訪れること、施設や所沢市が未永く愛されることを祈って、帰路に就きました。



### ＊担当のつぶやき＊

久しぶりにサクラニュースで皆さまに最新情報をお届けすることができました。世界中で不安が解消されない状況となってから1年が経ちますが、こういった明るい出来事でもみなさまに少しでもこれからの所沢を楽しみにしていただけたいなら、とても嬉しく思います。これからも所沢市をよろしく願います！（は）

